

たまエコ
ニュース
TamaEco News

2017
12月号
vol.70

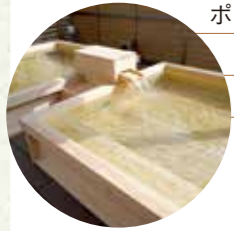
日の出で
ご来光を迎え開運を!

日の出町の町名の由来ともなっている日の出山は、秩父多摩甲斐国立公園の山々はもちろん、関東平野も一望でき、360度のパノラマが楽しめます。また、山頂から東側には視界を遮るものがないため、ご来光スポットとしても最高のロケーションとなっています。



日の出山山頂でのご来光

朝営業を行っている、御岳山のケーブルカーも大晦日から元日にかけて臨時運行を行っています。御嶽神社で初詣をしてから日の出山へ、山頂からのご来光を拝んだ後は、つるつる温泉で冷えた体をゆっくり温めてから帰宅、なんてコースはいかがでしょう。



つるつる温泉

元日はつるつる温泉が早

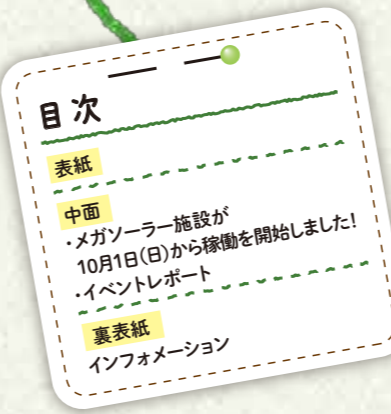
問合せ 日の出町産業観光課 ☎042-597-0511 内線241
日の出町観光協会 ☎042-588-5883
つるつる温泉 ☎042-597-1126

旅缶「おひさまトマトの
ジュレ包み」発売!

日の出町の特産品「完熟ひのでトマト」を缶詰にしました。かつおと昆布のだし汁に完熟のトマト丸ごと閉じ込めた贅沢な一品。メイン料理として夏は冷やしてそのまま、冬は温めて「トマトおでん」に、素材としてパスタやそうめんに加えてなどなど、様々な食べ方でお試しください。旅缶「おひさまトマトのジュレ包み」は、ひので肝要の里、日の出山荘で好評発売中!



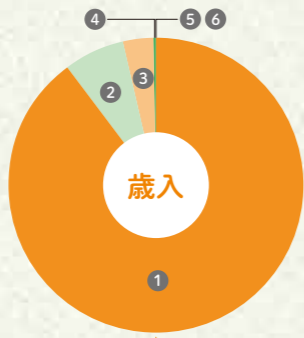
問合せ 日の出町サービス
総合センター株式会社 ☎042-597-1009



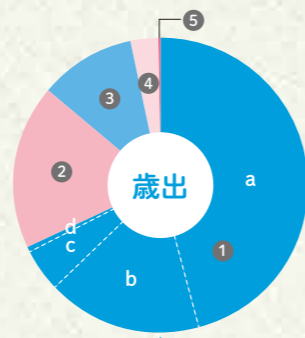
平成28年度決算

決算額は、歳入が103億9,607万円(前年度比約0.2%減)、歳出が100億1,496万円(前年度比約0.5%減)となりました。平成28年度は、二ツ塚処分場の修繕費の増加があったものの、住民の皆さまのごみ減量努力と当組合の内部努力により、歳出を抑制することができました。決算の概要はホームページでも公表しています。

- ① 分担金及び負担金 93億3,000万円 (89.8%)
② 諸収入 6億9,960万円 (6.7%)
③ 繰越金 3億5,517万円 (3.4%)
④ 財産収入 877万円 (0.1%)
⑤ 国庫支出金 218万円 (0.0%)
⑥ 都支支出金 35万円 (0.0%)



合計 103億9,607万円



合計 100億1,496万円

- ① 衛生費 68億2,397万円 (68.1%)
a エコセメント事業費 45億9,774万円 (歳出全体の45.9%)
b ニツ塚処分場費 17億1,424万円 (歳出全体の17.1%)
c 谷戸沢処分場費 4億6,422万円 (歳出全体の4.6%)
d 清掃総務費 4,777万円 (歳出全体の0.5%)
② 公債費 18億2,096万円 (18.2%)
③ 諸支出金 10億4,574万円 (10.4%)
④ 総務費 3億1,601万円 (3.2%)
⑤ 議会費 828万円 (0.1%)

議会の報告

循環組合の議員は、組織団体25市1町の議会議員の中から選出されています。

平成29年第1回組合議会臨時会(平成29年7月27日開催)

番号	件名	結果
議案第7号	監査委員(議会選出)の選任につき同意を求めることについて	同意

平成29年第2回組合議会定例会(平成29年10月30日開催)

番号	件名	結果
議案第8号	平成28年度東京たま広域資源循環組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第9号	平成29年度東京たま広域資源循環組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第10号	監査委員(識見を有する者)の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第11号	財産の取得について(移動電源車)	原案可決
議員提出議案第1号	東京たま広域資源循環組合議会規則の一部を改正する規則	原案可決
-	議員派遣について	可決

副管理者の就任

平成29年10月13日より

副管理者 渡部 尚 東村山市長(新任)

循環組合の動き

平成29年	内容
6月9日(金)	第37回循環組合技術委員会
6月19日(月)	第41回谷戸沢処分場環境保全調査委員会
6月27日(火)	第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
6月29日(木)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
6月30日(金)	環境データ公表(平成28年度分) 平成29年第2回正副管理者会議
7月13日(木)	平成29年第3回理事会
7月18日(火)	エコセメント化施設にかかる三者定期協議
7月27日(木)	平成29年第1回議会臨時会
8月24日(木)	第41回谷戸沢処分場環境影響評価委員会
9月26日(火)	第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
9月28日(木)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
9月29日(金)	環境データ公表(平成29年度第1四半期分) 平成29年第3回正副管理者会議
10月1日(日)	谷戸沢処分場メガソーラー施設開所式典
10月13日(金)	平成29年第4回理事会
10月30日(月)	平成29年第2回議会定例会

環境調査を行い、安全性を確認しています

二ツ塚処分場(エコセメント化施設を含む)および谷戸沢処分場では、水質や大気などの環境調査を行っています。これらの環境調査は日の出町および地元自治会と締結した公害防止協定等に基づいて定期的に行っています。平成28年度の調査においても、特段の異常は見られず、処分場が周辺環境に影響を与えていないことが確認されました。調査結果はホームページでも公表しています。

10月分
放射性物質の
濃度を毎月
測定しています

循環組合では、放射性物質汚染対処特別措置法、日の出町および地元自治会・同対策委員会と締結した特別協定に基づき、エコセメント化施設における放射性物質濃度の測定(月1回)と二ツ塚処分場の敷地境界における空間放射線量等の測定(週1回)を行っています。測定結果は毎月ホームページでも公表しています。

エコセメント化施設(10月調査分)

放射性セシウム濃度(セシウム134と137の合計)	検出結果	単位
乾燥機等排ガス	不検出	Bq/m ³
焼成炉排ガス	不検出	Bq/m ³
金属回収汚泥	不検出	Bq/kg
下水道放流水	38.7	Bq/L
エコセメント(製品)	不検出	Bq/kg

東京たま広域資源循環組合
住所 〒190-0181 東京都西多摩郡 日の出町大字大久野 7642
TEL 042-597-6151 FAX 042-597-7886
Eメール toiwase@tama-junkankumiai.com

ご意見などをお待ちしています

循環組合では、皆さまのご意見、内容やごみ処理に関するお考えなどをお待ちしています。お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記のうえ、左記まで先にお送りください。

処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページでも公表しています 循環組合 検索 http://www.tama-junkankumiai.com/



©2017 FUJITV KIDS

「たまエコニュース」はマチイロでもご覧いただけます。



多摩地域25市1町のごみは
日の出町で最終処分されています

日の出町
10月1日から
谷戸沢処分場
メガソーラー施設が
稼働を開始しました!

12月3日(日)
ガレッジ
チャンピオン

エコタロー

谷戸沢処分場にできた
メガソーラー施設を見てみよう!

詳しくは 中面へ

東京たま広域資源循環組合は、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場を管理・運営している特別地方公共団体で、日の出町の皆さまにご理解とご協力をいただきながら、多摩地域25市1町、約400万人のごみの最終処分を行っています。可燃ごみの焼却灰をセメント(エコセメント)としてリサイクルし、不燃ごみは埋め立てをしています。

組織団体 八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町

多摩地域最大級の メガソーラー施設が 10月1日^①から稼働を開始しました!

平成10(1998)年に埋立処分を終了した谷戸沢処分場は、里山的自然環境の再生が進み、多くの希少な動植物が生息しています。その谷戸沢処分場内で、環境保全に向けた新たな取組として、再生エネルギーの活用によるメガソーラー施設が、平成29(2017)年10月1日から稼働を開始しました。敷地面積は約27,000㎡で、これは、味の素スタジアムの天然芝フィールドに換算すると約3.5枚分に相当する広さ。発電出力は、多摩地域最大級の2メガワットで、年間の発電量は約500世帯分の年間電気使用量に相当します。2037年まで20年間にわたって稼働する予定です。



年間の発電量は…

一般家庭 約 **500** 世帯分

こんなところに
エコタロー!

エコセメントが、
太陽光パネルの
基礎として
使われています!

エコタローは、エコセメント事業のシンボルマークです。エコセメントは、焼却灰(可燃ごみを燃やして残った灰)を主な原料として作られた新しいセメントのこと。日本工業規格(JIS)に定められ、普通のセメントと同等の品質と安全性が十分に確認されています。現在、埋立を行っているニッ塚処分場のエコセメント化施設で作られており、歩道の舗装ブロックや公園の敷石などとして使用されています。

メガソーラー施設の開所式典が行われました

10月1日、メガソーラー施設の稼働開始に合わせて、開所式典が行われました。日の出町長や町議会議長、地元自治会長をはじめ日の出町の皆さま、東京都や25市1町の皆さまなど約60名にご列席いただき、華やかな式典となりました。



参事兼事業調整課長
福谷 寛二

メガソーラーで さらなる環境保全を目指す

さらなる環境保全に向けた取組として、谷戸沢処分場に多摩地域最大級のメガソーラー施設が稼働したことで、地元日の出町や25市1町の住民の皆さまに、「埋立が終了し、環境にやさしい処分場」というイメージをこれまで以上に広く持っていただけることを期待しています。



太陽光発電とは?

ソーラーパネルを用いて、太陽の光を直接電気に変換する発電方式です。発電の際に地球温暖化の原因とされているCO₂を排出しない地球にやさしいエネルギーです。

Event Report

6月22日^①
&
6月24日^②

オオムラサキ 放蝶会・見学会

6月22日は、日の出町立大久野小学校の6年生を招いて、オオムラサキ放蝶会を開催し、約20匹の蝶を森へ返しました。24日には、オオムラサキ見学会を行い、約700人もの方々が来場しました。オオムラサキのさなぎや成虫を直接観察し、国蝶について学んでいただきました。



参加者の声



オオムラサキは初めて見ました。羽が美しいですね。自然の中での散策も大変勉強になりました。

オオムラサキのサナギを触ったら動いたのでびっくりしました。へびなどのほかの動物も見ることができて楽しかったです!

8月4日^①
&
8月18日^②

夏休み処分場見学会



毎年恒例の夏休み処分場見学会を8月4日、18日に行いました。清掃工場や最終処分場で、ごみの処分の流れや減量の大切さを学んでいただき、充実した1日となりました。



参加者の声



ハ王子に長く住んでいます。ごみかごのような処理をされるか知らなかった。今回深く学ぶことができて、とても勉強になりました。

焼却灰がエコセメントになることを初めて知りました。すごいなと思いました。

10月21日^①

秋の谷戸沢処分場 自然観察ガイドツアー

10月21日、小雨が降る中、秋の谷戸沢処分場自然観察ガイドツアーを行いました。室内で谷戸沢の生き物について学んだり、埋立区域を散策し、場内に広がる秋色の景色を見ることができたりと、充実したツアーとなりました。



参加者の声



最新の技術や管理のもと、環境への徹底した取組みをしていることを知り、大変勉強になりました。

自然が回復するのに20年の長い時間がかかったことを実感できました。人間が出したゴミによって環境汚染が進まないよう、3Rを心がけようと思います。